資料１

第６回運営チーム会議について

議論できたこと

○　第１回セミナーのまとめ

・　振り返りシートについて、講師への質問については講師の先生から、運営に関するものは運営チームから回答することで整理

・　講座運営の立場は「客観的に情報を提供する」

・　講座開催場所は名古屋開催での状況を参考に４回目以降を検討

・　講座の位置付けに誤解を生じないよう「理解」を「ともに学び考える」という意味とする。

○　第２回セミナーについて

・　テーマ：「設楽ダムは何のため？」

・　日時：１０月６日（土）午後１時～４時

・　場所：愛知県図書館

・　講師：久保宜之氏（国土交通省中部地方整備局河川部河川計画課長）
　　　　今本博健氏（京都大学名誉教授）

・　総合司会は原田委員、コーディネーターは冨永委員

・　可能であれば最後になるが、会場からの質問も受け付けることとする

・　休憩時間を利用して、豊川の空撮映像を放映

・　質問シート及び振り返りシートには名前を記入してもらう

・　質問シートで講座内で取り上げられなかったもので講師が回答されたものは、公表していく。振り返りシートは、すべて公表していく。

○　第３回以降のセミナーについて

・　第３回のテーマは「設楽ダムと三河湾の環境・生態系・漁業」、１１月２３日に蒲郡市で開催

・　広報についてメール等ネットワークの利用を検討※する

・　サイドイベントは実施の方向で調整

・　第４回のテーマは「税と地域振興（仮題）」、来年１月末を予定
　　担当は小島顧問、戸田リーダー

・　第５回のテーマは「河川環境（仮題）」、来年３月末を予定
　　担当は井上委員、冨永委員

○　第８回運営チーム会議は、１１月２日（金）の午後を予定

○　第９回運営チーム会議は、１１月２３日（金）のセミナーと併せて開催

※　検討した内容
①　愛知県環境部の協力により、「水循環再生地域協議会」を通じて広報を行う。
②　ＮＰＯ向けのホームページである「あいちＮＰＯ交流プラザ」を通じて広報を行う。
③　県内の全市町村に対して、県の広報部門を通じて、講座の掲載依頼を行う。